



交流 1

### 境町×ホノルル友好都市記念 ホノルル市少年野球チームとの 親善交流試合を実施

7月12日、13日の2日間、友好都市協定を締結しているハワイ州ホノルル市の少年野球チーム「ホノルルローグベースボール」と境町の少年野球チーム「境ニューヤンキース」、「森戸ジャイアンツ」が、さしま環境センター野球場において、親善交流試合を実施しました。ハワイチームの来賓や保護者、多くの観客が見守る中、3チームとも持てる力を存分に発揮した好プレーを見せてくれました。試合終了後はレイやプレゼントの交換を行い、お互いの健闘をたたえ合いました。来年度は、境町の少年野球チームがハワイを訪問し試合を行う予定です。



VS 森戸ジャイアンツ



VS 境ニューヤンキース

人生の思い出に残る試合をセッティングしてくれてありがとう！

VOICE



ホノルルローグベースボール  
ノアシャムさん  
初めて日本に来て、試合ができて本当にうれしいです。すべての選手とコーチに感謝したいです。



森戸ジャイアンツ  
主将 大江莉沙さん  
(五歳東小6年)  
ハワイのチームは、チームワークもすごくとても速かったです。今度はハワイで試合がしたいです。



境ニューヤンキース  
荒井美翔さん  
(長田小6年)  
ハワイチームの選手は皆さんとてもやさしく接してくれました。また一緒に野球がしたいです。

交流 2

### ハワイ州上院議員が町内小中学校を訪問し、境小で給食交流を実施

7月12日、ハワイ州ホノルル市との友好都市締結に尽力いただいたハワイ州上院議員のブライアン・タニグチ氏とグレン・ワカイ氏が来町し、境小と境一中の授業を視察し、境小児童と一緒に給食を楽しみました。今後、ハワイとの姉妹校締結に向けて、実りある視察となりました。



児童からの英語の質問に答えるブライアン・タニグチ氏とグレン・ワカイ氏



境小で給食を食べながら、児童との交流を楽しみました

交流 3

### マリキナ市代表団が町内施設の視察を実施

7月14日、姉妹都市であるフィリピン共和国マリキナ市より、テオドロ市長をはじめ市担当者が来町し、歓迎セレモニー及び町内視察を実施しました。歓迎セレモニーでは、テオドロ市長より、マリキナ市の伝統工芸である革製品を使用した靴やバッグの贈呈がありました。その後、町からマリキナ市へ寄贈予定の救急車や水害避難タワーの見学を行いました。



テオドロ市長から橋本町長へ伝統工芸の革靴を贈呈



町から寄贈予定の救急車を視察

友好都市協定



ハワイ州  
ホノルル市

子どもたちの未来のために

## 広がり続ける 海外友好・姉妹都市との交流

姉妹都市協定



フィリピン共和国  
マリキナ市

「ハワイ州ホノルル市」と「フィリピン共和国マリキナ市」の代表団が来町し、境町の子どもたちとの交流や町内の視察を行いました。

町では、子どもたちの輝かしい未来に向けて、今後も両国との交流を深めていきます。

選ばれる町を目指して  
国際交流を推進

境町では、「地方創生」と「子育て支援」の取り組みを積極的に行っており、その一環として国際交流を推進しています。

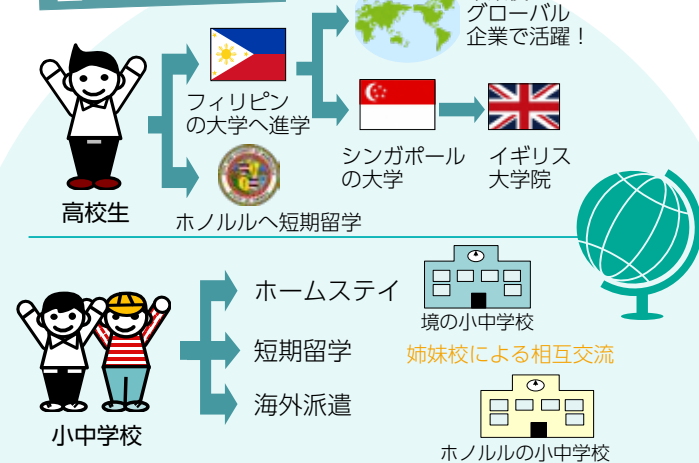
今回、第34回利根川大花火大会の開催に合わせて、友好都市の「ハワイ州ホノルル市」と姉妹都市の「フィリピン共和国マリキナ市」の代表団を招待し、花火大会観覧や歓迎セレモニー、町内視察等を行いました。境町の子どもたちとの交流や境町の名産品を取り扱う企業の視察を通して、境町の文化をより理解してもらえる良い機会となりました。

輝かしい子どもたちの未来を創る

境町では、先進的な英語教育に力を入れており、フィリピンから17人の英語講師を招き、町内の全小中学校で、家庭環境に左右されず、質の高い英語教育を受けられる仕組みを提供しています。

この英語教育を通して、すべての子どもが中学校卒業時に英語で3分間程度のスピーチが出来るようになる

主な留学先モデル



できることを目指し、グローバルに活躍できる人材育成を目標にしています。また、先進的な英語教育に優れたマリキナ市や世界的な観光都市のホノルル市と、より親密な関係性を築くことで、ホームステイや留学機会の確保、各学校との姉妹校締結等を目指しています。境町の子どもたちの未来を広げる大きなきっかけとして「境町に住めば、ハワイへの留学やフィリピンへの大学進学ができる」をキーワードに、今後も両国との交流を深め、友好関係を継続できるように尽力していきます。